

毎週日曜発行
2025 1/12

こども新聞 週刊がほピョンプレス

がほピョンプレス



河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

みんな 子ども だった!?

56

きょうのテーマ

お正月、お笑い番組で落語を見た人はいるかな？ たった1人で高座に上がり、楽しい話を披露して何人も登場人物がいるかのように生き生きと演じ、観客を笑顔にする、話術のプロなんだ。仙台市出身の落語家、春風亭与いちさんに、子どもの頃から人前で話すのが得意だったのか聞いてみたよ。

(8面に関連記事)

仙台市内にある実家が洋食屋で、東日本大震災の前は定期的にお店に落

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ

紙芝居読み 何役も演じる

小さい頃から活発な方でしたね。小学校で放送



語家を招くイベントをしていたんです。僕も椅子を並べるとか会場設営を手伝って、演目を聞く。自然と落語に親しみました。

いろいろな落語家の話を聞いて、春風亭一之輔師匠に弟子入りしたいと志願しましたね。早いほ

弟子入り、と言うと「師匠の家に住み込みでお手伝いしながら」ってイメ

だから聞きに行きたい」と言わせるようなはなし家になるのが目標です。

部に入って、紙芝居を読むのに1人で何役もやって。中学校では生徒会とサッカー部を掛け持ちして。その頃には、落語家になるんだって決めてましたね。

うがいいだろう、と中学校卒業と同時に考えてました。でも、師匠が「高校は出ておいた方がいい」と言うので、進学し

21年に「二ツ目」という階級になりました。ようやく一人前として公演に呼んでもらえる立場です。もっともっと話芸を磨いて、お客さんを宮城に呼び込める、「あの人だから聞きに行きたい」と言わせるようなはなし

仲のいい友達を落語会に連れて行って、一緒に落語を好きにさせてましたね。そうしないとファンが広がらないですから。



春風亭 与いちさん(26歳・落語家)

しゅんぷうてい・よいち
1998年生まれ。2017年3月仙台向山高を卒業し、春風亭一之輔に入門。21年3月二ツ目に昇進。出ばやしは「八木山ベニランド」テーマソング。仙台市出身。

1ジがあります。今は自力で家を借りて師匠の家に通うスタイルが主流です。東京で金に困ったらいけないから、高校時代は実家の店でアルバイトをする日々でしたよ。

授業が終わったら店に行って、ホール係にキツチン担当と、何でもやりました。100万円ためて、生活資金にしました。もちろん、師匠の公演があれば通いましたし、卒業はギリギリでした。



今週の注目ニュース

◇17日(金) 阪神・淡路大震災から30年
1995年のこの日、兵庫県の淡路島北部を震源にマグニチュード(M)7.3の直下型地震が発生しました。神戸市などで震度7を記録し、6000人以上が亡くなりました。毎年、各地で追悼の式典があります。

今日の紙面

- 2面 イマ★どきりポート
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 くわしく学べる! こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 落語に親しもう!